日東ホームペデスタル
（チャンネルベース）

〔HVP－3C・HVP－5C・HVP－7C〕

取扱説明書

このたびは、日東ホームペデスタル(チャンネルベース)をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。施工及び使用の前に必ずこの取扱説明書をすべて熟読し、正しく使用していただくようにお願い致します。又、この取扱説明書は大切に保管してください。

⚠ 危険

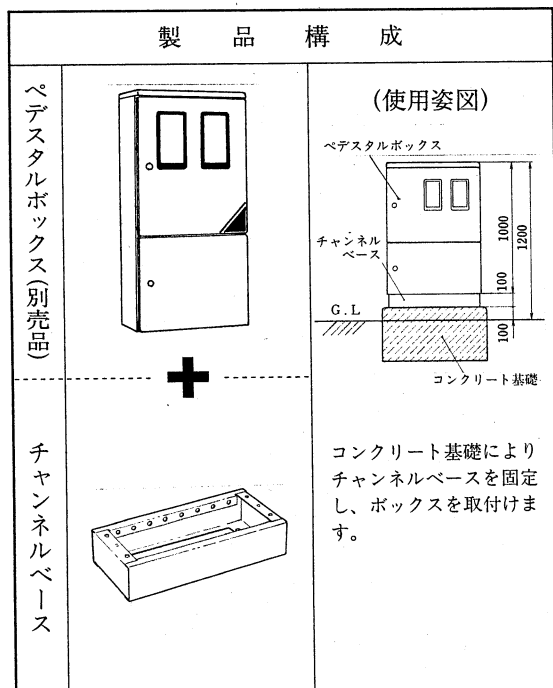
- 日東ホームペデスタルは低圧専用ですので、高圧・特別高圧には絶対、使用しないでください。
- ペデスタルの転倒防止の為、水はけの悪い場所、軟弱地、車両と接触する恐れのある場所等には、設置しないでください。

⚠ 注意

- 使用環境等により部品の劣化等が発生いたします。
  落下、転倒、水の侵入等の発生の原因となりますので定期的に点検を行い、適宜部品交換してください。
- 部品脱落の恐れがあります。配線工事完了時に全ての部品取付ネジを増し締めしてください。

（お願い）

- ペデスタルボックス部は別売品となっております。下表に適合するペデスタルボックスをお求めの上、御使用ください。
- 別売品のペデスタルボックスの電力量計取付高さにつきましては、電力会社により異なる場合がありますので、施工前に内線規程で確認するか、図面による事前申請を行ってください。

製　品　構　成		
ペデスタルボックス(別売品)		（使用姿図）
＋		
チャンネルベース		コンクリート基礎によりチャンネルベースを固定し、ボックスを取付けます。

チャンネルベース品名記号	適合ペデスタルボックス
HVP－3C	HVP－3LT HVP－310
HVP－5C	HVP－5LTN HVP－5LTP HVP－5LTC HVP－5G HVP－510
HVP－7C	HVP－7LTNC HVP－7LTPC HVP－710

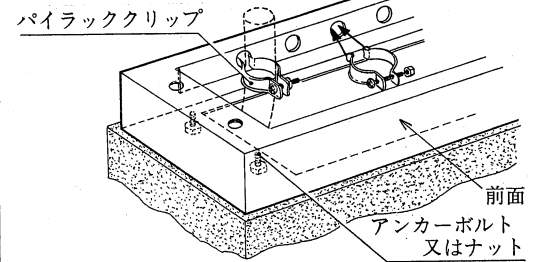
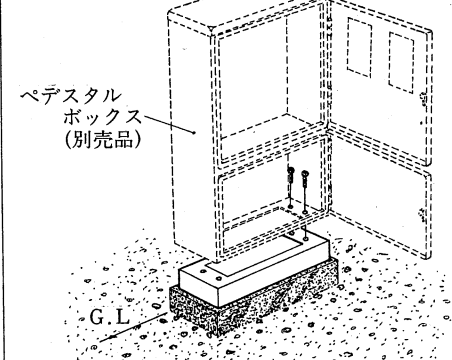
チャンネルベース……………………………… 標準施工手順

(1)あらかじめ配管を済せ、設置用のコンクリート基礎を作ります。
コンクリート基礎の外形寸法は、チャンネルベース寸法(表1)より少し大きめとします。
コンクリート基礎の高さは地表上100mm程度、地中埋設部深さは施工場所の状況に合せて、基礎の強度が充分確保できる寸法としてください。(最低でも400mm以上)
又、チャンネルベース取付面は水平としてください。D部は、開口状態又はコンクリート充てん状態のいずれも使用できます。
(図1)

⚠ 危険
ペデスタルの転倒防止の為、上記コンクリート基礎の大きさを必ず確保してください。

(2)アンカーボルト又はアンカーナットの施設は(表1)を参考にして、確実に行ってください。
(アンカーボルトの場合は、突出高さを50mm程度に留めておいてください。)
(図1)

注) ガスタイプの場合
ペデスタルボックス(HVP-5G)とチャンネルベース(HVP-5C)の組合せの場合は、※印の3点取付けを行ってください。ガス管が取付作業の妨げになりません。

(3)コンクリート基礎を充分養生させ、硬化した後、アンカーボルト又はナットでチャンネルベースを取付けます。 (図2)
チャンネルベースは(図2)矢印側が前面となります。

(4)ケーブル又は電線管の固定はチャンネルベース背面に設けてありますφ14ヌキ穴を利用して、市販のパイラッククリップ等で行います。 (図2)

(5)ボックス部(別売品)の設置は付属の取扱説明書に従ってください。 (図3)

(図1)

(表1) チャンネルベース下面寸法

品名記号	A	B	C
HVP－3C	210	240	280
HVP－5C	410	440	480
HVP－7C	610	640	680

(図2)

(図3)

NITO 日東工業株式会社
営業本部／愛知県愛知郡長久手町大字長湫字蟹原1 〈0561〉62-3111㈹
工　場／名古屋・浜松・菊川・中津川・佐賀厳木

■営業所
札　幌(011)621-1301㈹
仙　台(022)232-5671㈹
盛　岡(0196)24-6433㈹
郡　山(0249)23-7913㈹
新　潟(025)382-3181㈹
長　岡(0258)24-2731㈹
水　戸(0292)47-1811㈹
土　浦(0298)24-5005㈹
大　宮(048)665-6731㈹
宇都宮(0286)32-6188㈹
高　崎(0273)28-5610㈹
太　田(0276)48-6700㈹
千　葉(043)227-1311㈹
東　京(03)3424-1961㈹
東京東(03)3878-3121㈹
東京北(03)3982-5421㈹
東京足立(03)3629-4041㈹
多　摩(0423)33-0871㈹
横　浜(045)253-2631㈹
厚　木(0462)27-4771㈹
静　岡(0537)35-2151㈹
沼　津(0559)24-5271㈹
名古屋(0561)62-7711㈹
岡　崎(0564)55-8361㈹
四日市(0593)52-1414㈹
岐　阜(0582)76-1601㈹
松　本(0263)26-5298㈹
長　野(0262)34-8871㈹
金　沢(0762)91-2737㈹
富　山(0764)92-5571㈹
京　都(075)352-3501㈹
大　阪(06) 932-1171㈹
大阪南(0722)53-0831㈹
姫　路(0792)84-8211㈹
神　戸(078)578-5501㈹
高　松(0878)81-3651㈹
広　島(082)243-0230㈹
岡　山(086)243-9270㈹
福　岡(092)482-2211㈹
北九州(093)921-6639㈹
熊　本(096)378-7899㈹

B891830922